



対馬んふりーしなをみてみんですか？

4月17日、対馬市交流センターで「第2回対馬の文化財ってこんなにすごいんだ！講座」が開催されました。長崎国際大学儀寛司准教授(美津島町出身)が対馬島内で出土した陶器などを見ながら出土品の説明をしました。



対馬の未来のために

4月20日に開かれた参議院本会議において「国境離島新法」が可決成立しました。今後は、必要な予算が十分確保されるよう全力で取り組み、対馬市の地域振興と市民皆様の暮らしの向上につなげてまいります。



大事に使わせていただきます

4月28日、対馬市役所で学校移動図書への購入費として、故川本初實氏かわもと はつみ(元美津島町教育長)のご長男、川本哲哉氏(福岡市博多区在住)より川本佑子氏(故川本初實氏の奥様)の代理で100万円を寄付いただきました。



市民の財産と生命を守るため

4月から新しく対馬市消防団団長・筆頭副団長・副団長・指導員・分団長となる団員の任命式が各地区で行われました。厳原町の式では8名(筆頭副分団長1名、副団長1名、指導員1名、分団長5名)が新しく任命され消防団活動に従事していきます。



よろしくお願ひします

4月1日、対馬市役所と対馬市消防本部で平成28年度辞令交付式が行われました。対馬市役所には8名(男性1名・女性7名)が、対馬市消防本部には13名(男性12名・女性1名)が新規採用され、即日各部署に配属され業務を開始しました。



対馬で初めてのプロ棋士誕生！

4月2日、美津島文化会館で「ふれあい将棋大会」が行われました。この大会には4月1日付でプロ棋士に昇格した対馬出身の佐々木大地四段のお披露目も兼ねて行われ、集まった将棋愛好家たちは、佐々木四段との対局を楽しみました。



カギかけんば・ひと声かけんば・見守りせんば

4月13日、対馬南警察署で犯罪なく3ば運動推進モデル地区に、厳原町久田道地区が指定され、交付式が行われました。式では松原敬行区長が杉町孝警察署長から指定書を受け取り「住民が安心して暮らせる地区を作っていきたい」と抱負を語りました。